

年頭講演

アラビック イスラミック インスティテュート

平成4年1月2日

- ① 対象
約50人ばかりのバングラデシュ人の日本留学生
- ② 言語
英語
- ③ 時間
20分～30分程度
- ④ 意図
外国人のムスリムは日本でどんな役に立てるのか。
[ムスリムと日本人は互いに何を学びあえるのか]
- ⑤ 題目
[ムスリムと日本人は互いに何を学びあえるのか]

* イスラームといえば、日本人は直ちに、アルコール・豚肉を思い浮かべる。これに対して、もしあなたがたがイスラームの名のもとに、アルコールの害を説き、豚肉の害を説くというような事をやっても全く意味がない。直ちにイスラームの最も核心的な心を日本人と相語るべきである。

* 日本人の宗教的感情の特性をしるべきである。日本人の宗教感情にある自然への凝視はイスラームとの接点である。

* [鈴木大拙による英文テキスト]

* [私の講演を部分的に英訳する]。[ともかく先ず私の講演のうち、ぜひ使いたい部分を英訳して、それに尾ひれを付ける]。(その尾ひれは次のようになろう)。ムスリムの諸君がこの日本で学んでいるということは、とりもなおさずイスラーム思想と日本思想が相接している場が出来ていることを意味する。諸君は日本人にイスラームの心を伝え、同時に日本文化の心を学び取っていただきたい。イスラームと日本を結び付けている一つのものがある。それは<自然>である。これがキーであ

る。日本文化の根底にあるものは独特の自然観である。この自然観を理解しなくてはならない。そしてイスラームの自然観と比較してご覧。この〈自然〉を橋としてイスラームと日本は結び付く。日本で、諸君は工学や自然科学系の学問、あるいは金儲けの学問をしていることだろうが、日本は工業技術だけの国ではない。金儲けだけの国ではない。技術の根底にある古い文化を持つ国である。その文化の核をなしているのが〈自然観〉である。これを理解して欲しい。そしてそれがイスラームの精神とどのように結び付いているかを知って欲しい。それは日本人にも言える。イスラームはアルコール・豚肉のみではない。その戒律の根底にあるイスラームの独特の〈自然観〉があるのだ。日本人はそれを諸君から学ばなければならない。

[I] 日本・・・工業技術

イスラーム・・・酒と豚肉

[II] 日本の心・・・自然

イスラームの心・・・自然

いつまでも [I] のような理解では駄目だ。 [II] を通して、つまり〈自然〉を通してイスラームと日本は互いに最も良く理解し合える。

I suppose you (most of you, or all of you, I should say) get the strong and unpleasant impression that the Japanese are not interested in Islam at all. And much to my regret, in fact, the Japanese mostly have no interest in Islam.

[The Japanese, however, have such a mental tendency, not because they dislike Islam, but simply because they have no real knowledge of it. The information on Islam ever given to the Japanese is very superficial. If you ask an average Japanese, for instance, "What do you know about Islam?", he (or she) may answer, "Well, let me see, a kind of religion, and well, let me see, I don't know more." Another may answer, "Alcohol as well as pork is forbidden, but four wives are given instead." Others will give you more or less same answers.

I hope that you don't think that the Japanese are S

@{I have given lectures on Islamic History at a Japanese college for 25 long years. Even the college students who ought to be eager for new knowledge have the same mental tendency.

In Japan, as you know, a new semester starts in April. Every year, in April, }@

Some of you may study here in Japan physical science, or scientific technique, say, physics, chemistry, engineering, electronics, computer science and so on. Some others may study, on the contrary, social science, say, economics or financial administration and so on.